



2022 新年が始まりました!

新しい年を迎え、今年一年をどのように過ごしたいか、ぜひ目標を立ててみましょう。特に、**次年度卒業予定者は進路実現に向けての活動がスタート**しています。やるべきことが具体的に見え始めていると思うので、具体的な目標も立てやすいでしょう。次年度卒業予定者以外の人、今は具体的な夢がないという人も、**夢が来た時にそれに向かえる自分であるためにどんなことが必要か**考えましょう。何をどのように頑張りたいか、もしくは、どんなことを達成したいか、毎日何かを継続する、などいろいろな目標があると思います。自分が望む進路実現のために一步一步進んでいきましょう。

◆卒業年次の進路関係日程

日 程	行 事 内 容	留 意 点
1月13日(木)	共通テスト激励会	受験者・生徒会(一部)や先生方のみ
1月15日(土) 1月16日(日)	共通テスト	受験票忘れずに。
1月17日(月)	共通テストの自己採点	この自己採点が全国集計されて、3日後には合格可能性の判定が分かります。
1月27日(木) ～30日(月)	卒業年次生「後期期末テスト」	卒業のかかった大事なテストです。しっかりと勉強して臨みましょう。
2月15日(火) 12:50～15:00 I～Ⅲ部共通 於:視聴覚室	「高校生のための社会人講座」 外部講師を招き講演 1部 若者就職支援センター 2部 消費生活センター	1部では働くということ、離職の危険性、2部ではローンや契約・消費者被害を防止するための方法などを話していただきます。

■ 令和4年3月卒業予定者の進路希望・合格状況

1月5日現在

	I 部	II 部	III 部	合計	合格・内定
4年制大学	5	0	0	5 < 6 >	3 (4)
短期大学	0	0	0	0 < 0 >	0 (0)
専門学校	8	4	3	15 < 14 >	14 (13)
就 職	7	11	4	22 < 23 >	17 (18)
そ の 他	1	2	2	5 < 3 >	
合 計	21	17	9	47 < 46 >	34 (35)

※()内は昨年度1月5日現在実績。< >は昨年度希望者数。

※大学入学共通テスト出願3名(昨年4名)

◆ 在校生(卒業年次生以外)の1月～2月の進路日程

	対象	日 程	内 容	備 考
就 職	次年度 卒業予定 就職希望者	1/21(金) ⑥～⑧	しごとセミナー	○例年、外部会場で他校と合同で参加するセミナーですが、コロナ禍のため昨年度同様、校内実施(DVD視聴)となります。(公欠)
進 学	高2コース	1/14(金) 1/15(土)	1月進研記述模試	○志望校の判定が重要です。一般は当然ですが、推薦も総合型も学力が問われます。自分の学力レベルを客観的に把握しましょう。 ○模試当日に体調不良で欠席など論外です。
	高1コース	1/15(土)		

◆高2生・高1生 進学セミナー 12月27日(月)

冬期講習に臨むモチベーションを高めるとともに、「進学する」ということをもう一度よく考えてもらうという目的で、冬期の進学セミナーが行われました。進学を希望している高2コース生6名全員、高1コース生15名の内11名が参加しました。講師の桑名先生から、前半は「総合型選抜と学校推薦型について」、後半は「学校の選び方」について話をいただきました。お話の根底にあるテーマは「主体性」でした。「主体性」とはやる**ことが決まっているわけではなく、自分で目的を考えたり、課題を見つけたりすることで、大学は主体性のある人を求めています。やる**ことが決ま**っていて、先生から与えられたことをやるのは「自主性」であり、できるかできないかを考えてしまう人は自主性から抜け出せていないのだそうです。進学を考える際は、何をやりたいか自分自身で考え、自分で探すことが大事**なのです。



◆次年度卒業予定者「冬期就職セミナー」

12月27日(月)・28日(火)

桑名先生を講師として、次年度(令和4年度)の卒業予定者を対象とした冬期就職セミナーが12月27日(月)・28日(火)の二日間、行われ、就職希望者27名が参加しました。

1日目は、就職活動でまず最初にやるべき「**条件を決める**」ことと、「求人票の見方」を教えてくださいました。「**具体的な給料、場所(勤務地)、仕事内容、どんな人と働きたいか**」の4つの条件を**まず決めることが大事**。また、求人票の見方では「どこを見る」よりも「**何を**見たい」かを大切にしてほしいとおっしゃっていました。自分が何を見たいかを探せない人は、会社名から見の人や条件を考えていない人です。どこにしたらいいかわからないという人は、保護者の条件を入れている人やできるかできないかで考えている人です。できるかできないかなんて誰もわからないし、**会社は「可能性」を見ているのだ**ということでした。その後はホワイトボードに書かれた質問や疑問に桑名先生から一つ一つ丁寧に即答をいただきました。

2日目は、『**自分の人生は自分で決めていい**』という言葉で始まりました。保護者や周りからではなく、「**自分で決める**」ということを決めて欲しいと。そのためには、「**どんな大人になりたいか(又は、どんな大人になりたくないか)**」を**まず考える**こと。それを決めないと1日目の4つの条件を決めることができないからです。また、「**面接は自分に向き合い、相手を理解すること**」だそうです。何と答えればよいか、ではなく、相手を理解し、どう答えれば相手が喜ぶだろうかと考えると、おのずと答えは出てくるでしょう。これから速いスピードで変わっていくであろう社会の中で、人の役割は変わっていきます。「**他責**」ではなく「**自責**」の考え方で、**自分をコントロールする術を身に付けてください**。一人の力などたかが知れています。何でも自分一人でやろうとする人はうまくいきません。**自分がやりたいことをやるのではなく、相手が喜んでくれることをやるのが「仕事」**だということです。

この2日間で学んだ考え方をしっかり自分のものにし、自分の気持ちを大事にして、自分の意志で自分自身の人生・進路を決めてください。



○参加生徒の感想(一部抜粋)

- ・自分の将来がものすごく不安だったが、話を聞かせていただいて気持ちが少し楽になった。自分の将来を決めるのは自分自身だと感じた。
- ・今回の講話を聞いて、自分の本当の気持ち、可能性を信じて、自分の進路に向き合おうと思います。今日の話の内容が自分にとってすごく為になる話だったので、これからの生活に役立てたいと思いました。
- ・人に伝えるときのポイントを「数字・人物・名称」を具体的に伝えるといいと聞いて、本当にその通りだなと思ったし、参考にしたいと思った。今日学んだ進路準備を求人票が出る7月1日までにしっかり考えたいです。私の人生は私で決めるものなので、周りに惑わされないようにしたいです。

1~2月は在校生にとって、次年度の履修登録の時期です。適切な科目選択のためには、進路目標を明確にする必要があります。

特に、次年度卒業予定者は、次年度になってから変更なんてことにならないよう、この時期にしっかり担任・保護者と話をし、進路目標を具体的に考えて確定しましょう。